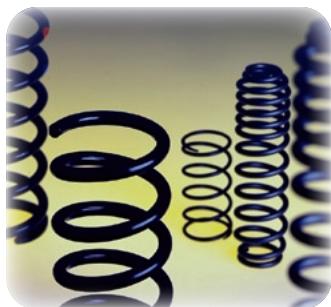


株主の 皆さまへ

2013年度報告書

2013年4月1日から2014年3月31日まで



NHKニッパツ

日本発条株式会社

証券コード **5991**

CONTENTS

ごあいさつ	2
トピックス	4

事業概況

懸架ばね事業	6
シート事業	7
精密部品事業	8
産業機器ほか事業	9

決算情報

連結情報

連結貸借対照表	10
連結損益計算書	11
連結キャッシュ・フロー計算書	11
連結株主資本等変動計算書	11
業績の推移(連結)	12

単独情報

貸借対照表	13
損益計算書	13
株主資本等変動計算書	13
業績の推移(単独)	14

株式概況	15
役員・株価の推移	15
当社概要・グループ概要・株主メモ	裏表紙

ごあいさつ



代表取締役社長

玉村和己

当社グループの2013年度報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度における日本経済につきましては、金融政策・財政政策の効果や、円安による企業収益の拡大、消費税率引き上げ前の需要増等により、景気は順調に回復してきております。

一方、世界経済につきましては、欧州は持ち直しの動きを見せており、米国は緩やかな回復基調が継続しております。中国は景気減速が続いており、アジア地域においては一部地域の経済成長に減速が見られるようになっております。

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連は、国内販売は消費税率引き上げ前の駆け込み需要の影響もあり、5,692千台で前期比9.3%の増加となりました。完成車輸出は自動車メーカー各社が生産を海外へシフトしたこともあり4,632千台で前期比0.6%の減少となりました。これにより国内の自動車生産台数は9,912千台で前期比3.8%の増加となりました。

また、もう一方の主要な事業分野であります情報機器

関連は、世界的なパソコン需要の減少によるHDD(ハードディスクドライブ)の減産により受注が前期比で減少いたしました。

以上のように、経済環境は不透明な面もございましたが、国内・海外での売上の増加と円安という経営環境のもと、売上高は569,711百万円(前期比12.2%増)となりました。また収益面では、営業利益は37,480百万円(前期比24.8%増)、経常利益は41,436百万円(前期比18.7%増)、当期純利益は24,677百万円(前期比21.4%増)となりました。

なお、当期の期末配当金は、昨年12月にお支払いしました中間配当金と同額として1株につき10円とし、年間では20円といたしました。

株主の皆さまにおかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2014年6月



海外事業

①メキシコに懸架ばね新会社設立

2013年9月、メキシコに自動車用懸架ばねの製造・販売会社「ニッパツメキシコ株式会社」を設立しました。需要の拡大が予想されるメキシコ市場に対応するもので、2015年2月にコイルばねとスタビライザの生産を開始する予定です。

また、当社連結子会社のトープラも、同じ敷地内にねじ・ボルトの製造・販売会社「トープラ ファスナー デメヒコ株式会社」を設立しました。2015年10月からの生産開始を予定しています。



ニッパツメキシコの建設工事開始に際して行われた立柱式

②インドネシアにシート合併会社設立

インドネシアに、現地のカルヤ・バハナ・ウニガム社およびフランスのフォルシア社との合併で、自動車用シートの製造・販売会社「日本発条・エフ・ケービーユー・オートモーティブ・シーティング株式会社」を設立しました。成長著しいインドネシアにおいて、旺盛な自動車需要に対応するものです。今春、生産を開始しました。



生産が始まったインドネシアのシート新会社

③中国・鄭州のシート会社が生産開始

2011年に設立した中国の「鄭州日発汽车零部件有限公司」が、2014年2月から生産を開始しました。今後さらに市場が拡大すると予想される中国での新たな生産拠点として、市場ニーズに合致した自動車用シートを供給していきます。



2014年2月から生産開始した鄭州日発

④オランダに持株会社設立

2014年3月、オランダに持株会社「日本発条(欧州)株式会社」を設立しました。欧州における事業展開の母体として展開していきます。また、顧客サービス向上のため、2014年度に同社のドイツ支店を開設します。

ますます世界へ



④日本発条(欧州)

③鄭州日発

②日本発条・エフ・ケービーユー・オートモーティブ・シーティング

拡がるニッパツグループ



①ニッパツメキシコ
トープラ ファスナー デ メヒコ

国内事業

厚木工場新1号館が稼働(神奈川県愛甲郡)

2013年6月、厚木工場の新1号館が完成し、生産を開始しました。他の建屋にあったプレス設備を移管したほか、新たなプレス設備も導入しました。精密プレス品の生産のほか、モーターコア事業のマザー工場として稼働していきます。



精密プレス品などを生産する厚木工場新1号館

特殊発條興業、三田工場が完成(兵庫県三田市)

2013年12月、連結子会社の特殊発條興業の三田工場が完成しました。中国の子会社の浙江特発で生産していた日本向けのばね座金の一部を移管するものです。2014年4月からお客様への出荷を開始しました。安全・環境保全・納期・コストのあらゆる面で先進工場を目指します。



完成した特殊発條興業三田工場

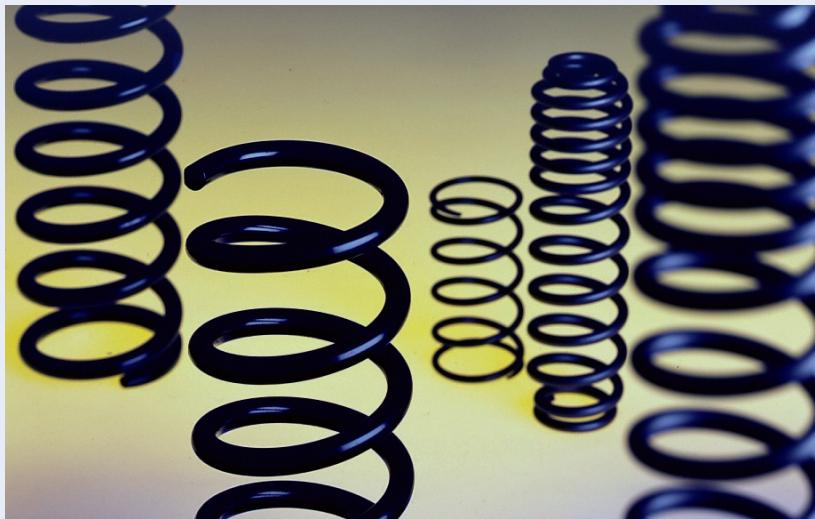
東北日発、コイルばねコンパクトラインが稼働開始(岩手県北上市)

東北日発に新設していた自動車懸架用コイルばねの最新生産設備「コンパクトライン」が完成し、2013年9月から稼働を開始しました。コンパクトラインは、少額投資かつ設備設置面積の大幅圧縮を実現させたラインです。従来の大規模なラインに比べ、小規模市場にも対応が可能になり、お客様のニーズの変化に柔軟に対応することができます。

今後は、国内・海外にもグレードアップ、もしくは需要に合った設備仕様で世界展開していく予定です。

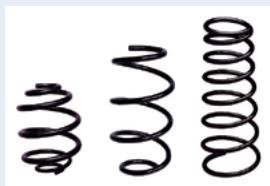


2013年12月に行われた竣工式での新ラインの見学



懸架ばね 事業

当連結会計年度における懸架ばね事業は、自動車生産が国内と、北米・中国などの海外で増加したことにより、売上高が120,422百万円(前期比16.7%増)、営業利益が15,284百万円(前期比49.2%増)となりました。



コイルばね



スタビライザ



テーパリーフスプリング

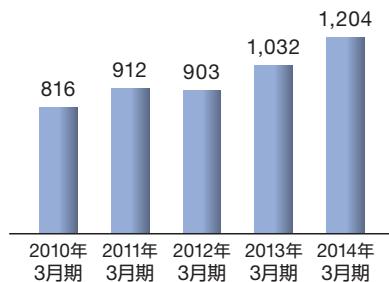
主要製品

- 板ばね ● コイルばね ● スタビライザ
- トーションバー ● スタビライザリンク
- ガススプリング ● スタビリンカーほか

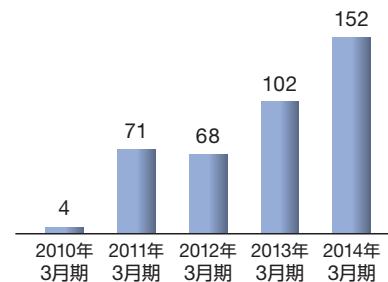
■ 懸架ばね事業の売上高・構成比



■ 売上高の推移(億円)



■ 営業利益の推移(億円)





シート 事業

当連結会計年度におけるシート事業は、主要客先の自動車生産が国内外で増加したことにより、売上高が245,549百万円(前期比17.6%増)となりましたが、営業利益は中国新会社の立ち上げ費用の影響などがあり12,615百万円(前期比6.9%減)となりました。



乗用車用スポーツシート



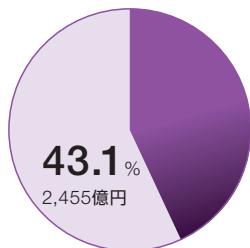
NHKシーティングオブアメリカの自動車用シート組立てライン

タイニッパツの自動車用シート組立てライン

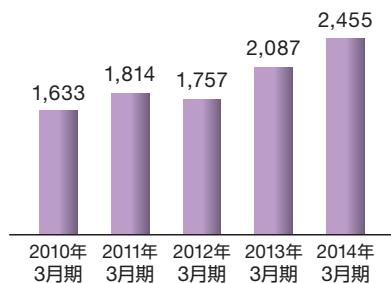
主要製品

- 自動車用シート
- シート用機構部品
- 内装品ほか

■ シート事業の売上高・構成比



■ 売上高の推移(億円)



■ 営業利益の推移(億円)



精密部品 事業

当連結会計年度における精密部品事業は、HDDの減産がありながらも、国内・海外での自動車生産の増加と、為替影響もあり、売上高が128,620百万円(前期比4.3%増)、営業利益は5,597百万円(前期比91.7%増)となりました。

主要製品

- HDD用サスペンション
- HDD用機構部品
- 線ばね
- 薄板ばね
- 液晶・半導体検査用プローブユニット
- ファスナー(ねじ)
- 精密加工品ほか



HDD用サスペンション

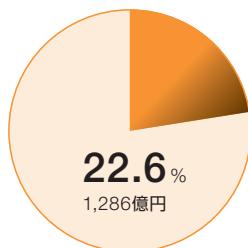


HDD用機構部品



各種精密部品

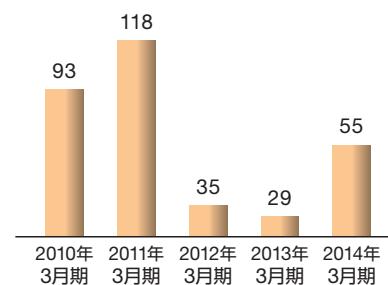
精密部品事業の売上高・構成比



売上高の推移(億円)



営業利益の推移(億円)



産業機器 ほか事業

当連結会計年度における産業機器ほか事業は、国内景気の回復傾向を受けて、売上高は75,118百万円(前期比3.4%増)、営業利益が3,982百万円(前期比20.2%増)となりました。

主要製品

- ろう付製品
- セラミック製品
- ばね機構品
- 配管支持装置
- 駐車装置
- ポリウレタン製品
- 金属ベースプリント配線板
- セキュリティ製品
- 照明器具
- ゴルフシャフトほか



ろう付製品



テンションバラサ



金属ベースプリント配線板

産業機器ほか事業の売上高・構成比



売上高の推移(億円)



営業利益の推移(億円)



連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	2014年3月期	2013年3月期	科目	2014年3月期	2013年3月期
資産の部	464,972	425,050	負債の部	234,932	225,266
流動資産	250,175	221,914	流動負債	166,688	160,028
現金及び預金	62,256	57,137	支払手形及び買掛金	77,972	69,601
受取手形及び売掛金	126,652	109,535	電子記録債務	28,637	25,417
棚卸資産	37,238	35,235	短期借入金	10,759	20,242
繰延税金資産	4,251	4,296	その他	49,318	44,766
その他	19,880	15,773	固定負債	68,243	65,238
貸倒引当金	△105	△63	社債	20,000	20,000
固定資産	214,797	203,135	長期借入金	20,254	21,715
有形固定資産	137,583	128,841	リース債務	1,308	1,767
建物及び構築物	46,633	42,890	繰延税金負債	8,464	8,277
機械装置及び運搬具	41,432	38,222	退職給付引当金	—	11,267
土地	32,166	31,713	退職給付に係る負債	15,444	—
リース資産	1,493	1,917	その他	2,771	2,209
建設仮勘定	8,911	7,469	純資産の部	230,040	199,783
その他	6,945	6,627	株主資本	199,441	179,959
無形固定資産	4,669	3,689	資本金	17,009	17,009
投資その他の資産	72,544	70,604	資本剰余金	19,308	19,308
投資有価証券	55,859	53,470	利益剰余金	163,920	144,436
長期貸付金	3,719	3,988	自己株式	△796	△794
繰延税金資産	4,095	3,316	その他の包括利益累計額	18,828	10,040
その他	9,034	9,984	その他有価証券評価差額金	16,740	16,533
貸倒引当金	△164	△154	為替換算調整勘定	4,782	△6,492
			退職給付に係る調整累計額	△2,695	—
			少数株主持分	11,770	9,782
資産合計	464,972	425,050	負債純資産合計	464,972	425,050

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	2013年4月 ～2014年3月	2012年4月 ～2013年3月
売上高	569,711	507,985
売上原価	492,603	441,316
販売費及び一般管理費	39,627	36,648
営業利益	37,480	30,020
営業外収益	6,138	7,130
営業外費用	2,182	2,243
経常利益	41,436	34,907
特別利益	79	877
特別損失	1,184	3,083
税金等調整前当期純利益	40,331	32,701
法人税等	13,979	10,981
少数株主利益	1,674	1,385
当期純利益	24,677	20,333

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

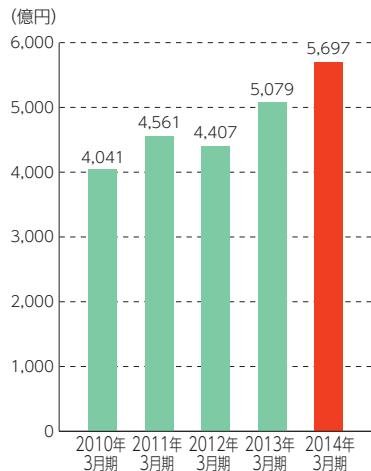
科目	2013年4月 ～2014年3月	2012年4月 ～2013年3月
営業活動によるキャッシュ・フロー	43,798	29,222
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,914	△29,129
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,200	△10,311
現金及び現金同等物に係る 換算差額	3,560	4,153
現金及び現金同等物の 増減額(減少は△)	3,243	△6,064
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	1,740	4,300
現金及び現金同等物の 期首残高	57,009	58,773
現金及び現金同等物の 期末残高	61,993	57,009

連結株主資本等変動計算書

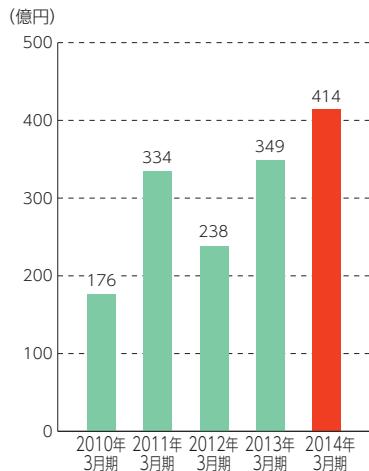
(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				少数 株主持分	純資産合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主 資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
2013年4月1日残高	17,009	19,308	144,436	△794	179,959	16,533	△6,492	-	10,040	9,782	199,783
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△4,372		△4,372						△4,372
当期純利益			24,677		24,677						24,677
連結範囲の変動			△412		△412						△412
持分法の適用範囲の変動			△408		△408						△408
自己株式の取得				△2	△2						△2
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						207	11,275	△2,695	8,787	1,987	10,775
連結会計年度中の変動額合計	-	-	19,483	△2	19,481	207	11,275	△2,695	8,787	1,987	30,256
2014年3月31日残高	17,009	19,308	163,920	△796	199,441	16,740	4,782	△2,695	18,828	11,770	230,040

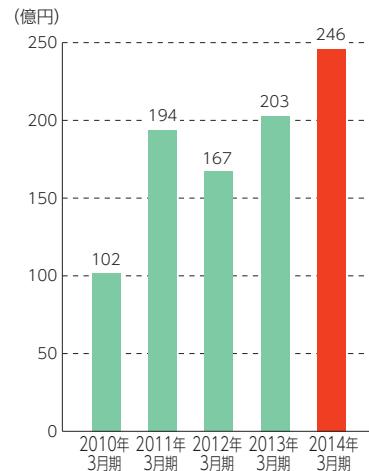
売上高



経常利益



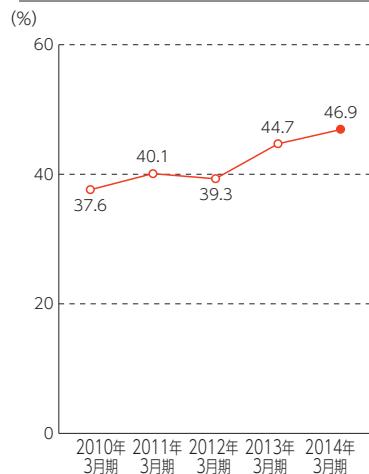
当期純利益



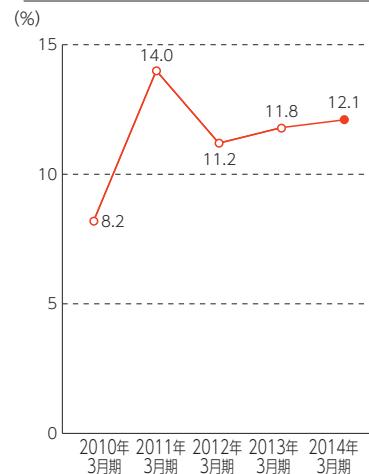
EPS (1株当たり当期純利益)



自己資本比率



ROE (自己資本当期純利益率)



貸借対照表

(単位:百万円)

科目	2014年3月期	2013年3月期
資産の部	297,064	279,157
流動資産	131,198	121,451
固定資産	165,866	157,705
資産合計	297,064	279,157
負債の部	162,584	159,142
流動負債	114,693	109,753
固定負債	47,890	49,389
純資産の部	134,480	120,014
株主資本	118,507	104,041
評価・換算差額等	15,972	15,972
負債純資産合計	297,064	279,157

損益計算書

(単位:百万円)

科目	2013年4月 ～2014年3月	2012年4月 ～2013年3月
売上高	249,799	241,488
売上原価	217,925	212,984
販売費及び一般管理費	18,101	17,844
営業利益	13,773	10,659
営業外収益	11,963	12,216
営業外費用	1,653	1,431
経常利益	24,083	21,443
特別利益	1,816	199
特別損失	676	2,684
税引前当期純利益	25,223	18,958
法人税、住民税及び事業税	5,580	4,940
法人税等調整額	803	△122
当期純利益	18,840	14,140

株主資本等変動計算書

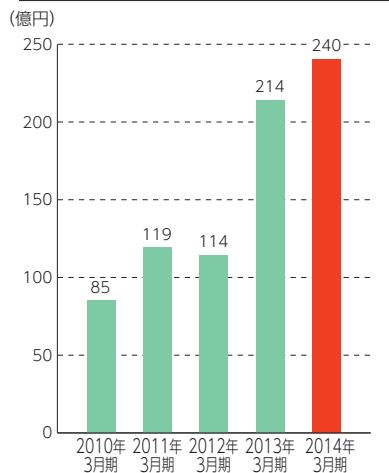
(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
2013年4月1日残高	17,009	19,314	68,425	△708	104,041	15,972	120,014
事業年度中の変動額							
剰余金の配当			△4,372		△4,372		△4,372
当期純利益			18,840		18,840		18,840
自己株式の取得				△2	△2		△2
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)						0	0
事業年度中の変動額合計	—	—	14,468	△2	14,465	0	14,466
2014年3月31日残高	17,009	19,314	82,893	△710	118,507	15,972	134,480

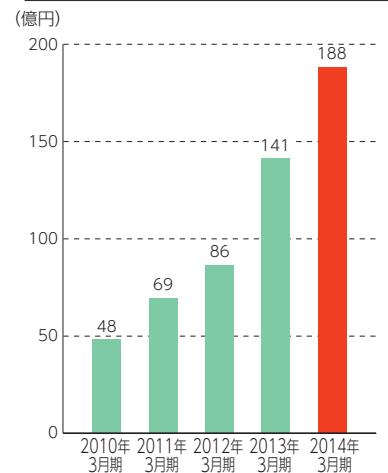
売上高



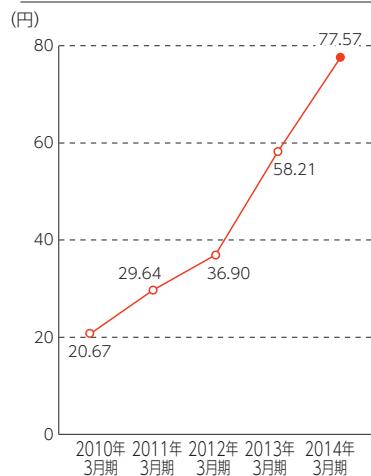
経常利益



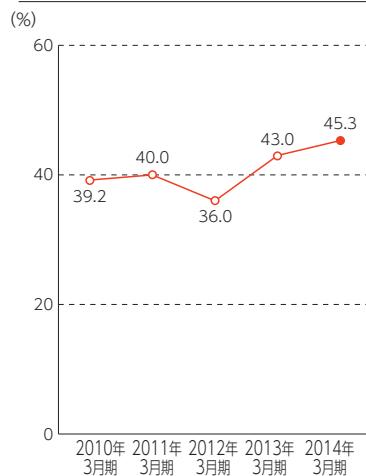
当期純利益



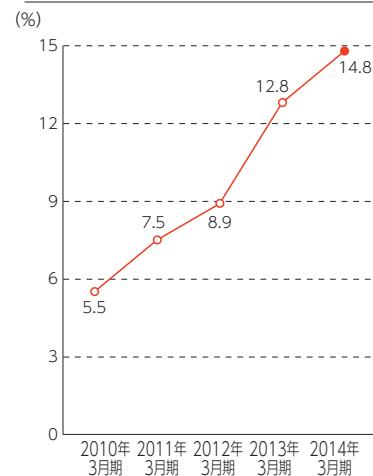
EPS (1株当たり当期純利益)



自己資本比率



ROE (自己資本当期純利益率)



株式概況

株式の状況

(2014年3月31日現在)

発行可能株式総数	600,000,000株
発行済株式総数	244,066,144株
株主総数	15,381名

大株主

(2014年3月31日現在)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
三菱UFJ信託銀行 退職給付信託 大同特殊鋼 共同受託者 日本マスタートラスト信託銀行株式会社	30,892	12.7
双 日 株 式 会 社	11,346	4.6
株 式 会 社 メ タ ル ワ ン	11,118	4.5
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 神戸製鋼所 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	9,504	3.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,824	3.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,782	3.6
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	5,753	2.3
株 式 会 社 横 浜 銀 行 (常任代理人 資産管理サービス信託銀行株式会社)	5,718	2.3
全国 共 済 農 業 協 同 組 合 連 合 会 (常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行株式会社)	5,184	2.1
株 式 会 社 み ず ほ 銀 行 (常任代理人 資産管理サービス信託銀行株式会社)	5,156	2.1

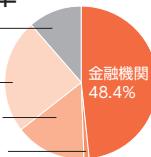
※持株比率は、自己株式(1,171千株)を控除して計算しております。

株式の分布状況

(2014年3月31日現在)

所有者別株数比率

個人・その他	11.3%
外国人	24.2%
その他国内法人	14.9%
金融商品取引業者	1.2%



所有数別株数比率

100株以上	0.4%
500株以上	0.3%
1千株以上	4.7%
5千株以上	1.9%
1万株以上	25.5%
100万株以上	67.2%

中間配当

2013年11月8日開催の取締役会の決議に基づき、同年12月5日、1株につき10円の中間配当を実施いたしました。

役員・株価の推移

取締役・監査役

(2014年6月27日現在)

代表取締役社長	玉村 和己	常勤監査役	瓜生誠二郎
代表取締役副社長	糸井 孝夫	常勤監査役	清水 健二
代表取締役副社長	畑山 薫	監査役	石黒 武
取締役専務執行役員	嘉戸 廣之	監査役	小森 晋
取締役専務執行役員	梅林 彰	監査役	末 啓一郎
取締役専務執行役員	平間 恒彦		
取締役専務執行役員	本多 明廣		

執行役員(取締役兼務者を除く)

(2014年6月27日現在)

専務執行役員	梅村 太郎	執行役員	酒井 直人
常務執行役員	森岡 洋正	執行役員	大竹 一彦
常務執行役員	木村 文昭	執行役員	中嶋 達朗
常務執行役員	茅本 隆司	執行役員	杉浦 啓修
常務執行役員	柴田 柳一	執行役員	坂本 博樹
常務執行役員	風間 俊男	執行役員	吉村 秀文
常務執行役員	杉山 徹	執行役員	尾山 二郎
常務執行役員	星野 秀一	執行役員	上村 和久
常務執行役員	千川 進	執行役員	長井 憲次
執行役員	貫名 清彦	執行役員	藤原 哲哉
執行役員	大谷 功	執行役員	佐伯 俊則
執行役員	榎本 英人	執行役員	高村 典利
執行役員	増田 耕		

当社株価・売買高の推移



当社概要 (2014年3月31日現在)

設立	1936年(昭和11年)―芝浦スプリング製作所
創立	1939年(昭和14年)9月8日
資本金	170億956万6,312円
従業員数	4,798名 ※臨時従業員の年間平均雇用人員を含む
事業所	【本社】 横浜 【営業拠点】 横浜、北関東(群馬)、浜松、名古屋、大阪、 広島、福岡 【工場】 横浜(ばね/シート)、滋賀、群馬、豊田、厚木、 伊那、駒ヶ根(DDS/産機)、伊勢原、野洲

グループ概要 (2014年3月31日現在)

従業員数	20,590名 ※臨時従業員の年間平均雇用人員を含む
国内関連会社	32社
	うち連結子会社 17社
	持分法適用非連結子会社 2社
	持分法適用関連会社 2社
海外関連会社	47社
	うち連結子会社 15社
	持分法適用非連結子会社 2社
	持分法適用関連会社 3社

日本発条株式会社

〒236-0004 横浜市金沢区福浦三丁目10番地
電話 045-786-7511 <http://www.nhkspg.co.jp/>

株主メモ

1. 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
2. 定時株主総会 毎年6月
3. 基準日
定時株主総会 3月31日
配当金受領株主確定日 毎年3月31日および
中間配当を行う場合は9月30日
4. 単元株式数 100株
5. 株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話 0120-232-711 (通話料無料)
6. 公 告 方 法 電子公告により行います。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
<http://www.nhkspg.co.jp/>

【お知らせ】

1. 株主様の住所変更その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱できませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記 三菱UFJ信託銀行 証券代行部にお問合せください。三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次いたします。なお、特別口座に記載された株式を売却するためには証券会社等に一般口座を開設し、特別口座から株式を振替えるお手続きが必要となります。ただし、下記3.にご説明します単元未満株式(100株未満の株式)については、証券口座に振替をせずに売買することが可能です。これについては三菱UFJ信託銀行にお申し出ください。
3. 市場で売買できない単元未満株式につきましては、当社に対してご所有の株式を時価で売却すること(買取請求)、または単元株となるまでの不足株式数を当社から購入すること(買増請求)ができます。いずれのお手続きも口座を開設されている証券会社等にお問合せください。なお、特別口座に記載された株式については、三菱UFJ信託銀行 証券代行部へお問合せください。
4. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。



この冊子は植物油インキと再生紙を使用しています。